

一般演題1 9月8日(土)9:20-10:20 第2会場(会議室A)

演題番号	登録番号	筆頭演者名	筆頭演者の所属機関名	演題名
O1-1	20180046	寶田 徹	オリザ油化株式会社	時計遺伝子を制御するパッションフラワーエキスの自発運動およびヒトの健康関連QOLに及ぼす作用
O1-2	20180006	山本 貴之	森永製菓株式会社 研究所 健康科学研究センター	ピセアタンノールが時計遺伝子 <i>Per2</i> に与える影響
O1-3	20180041	岩崎 有作	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科	希少糖D-alluloseのGLP-1分泌と求心性迷走神経を介した過食・肥満・糖尿病改善作用
O1-4	20180020	寒川 祐美	神戸大学大学院 農学研究科	アシタバ由来カルコンによる筋萎縮抑制効果の検証とその分子機構の解明
O1-5	20180104	早坂 柚実	信州大学 農学部	ナスのアセチルコリンと抗高血圧作用
O1-6	20180094	近藤 真司	宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター	皮膚光老化ヘアレスマウスモデルに対するイチゴ抽出物の作用

一般演題2 9月8日(土)10:30-11:30 第2会場(会議室A)

演題番号	登録番号	筆頭演者名	筆頭演者の所属機関名	演題名
O2-1	20180061	武安 智樹	宮崎大学 医学部附属病院 臨床研究支援センター	完熟きんかん「たまたま」摂食に伴う血清 β -クリプトキサンチン濃度の検討
O2-2	20180003	福島 洋一	ネスレ日本	日本人におけるルテイン及びゼアキサンチン摂取量に関する検討
O2-3	20180012	西川 美宇	富山県立大学 工学部 医薬品工学科	マウスマクロファージ由来RAW264.7細胞におけるケルセチングルクロン酸抱合体の代謝解析および活性評価
O2-4	20180040	田中 誠也	北海道大学大学院 農学院	覚醒下ラットにおけるケルセチン抱合体のPorto-venous differencesにより示された腸の抱合化特性
O2-5	20180108	鈴木 美穂	信州大学 農学部	ナス果実のアセチルコリン分布と含量変化
O2-6	20180010	吉田 久美	名古屋大学大学院 情報学研究科	赤アズキ種皮に含まれる紫色色素の構造と餡への移行

一般演題3 9月8日(土)14:00-15:00 第2会場(会議室A)

演題番号	登録番号	筆頭演者名	筆頭演者の所属機関名	演題名
O3-1	20180032	今井 伸二郎	東京工科大学 応用生物学部	スーパー大麦バーリーマックス中のアルキルレゾルシノール評価
O3-2	20180007	瀬戸山 央	地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所	LC-MS/MSを用いた食品素材の非蛍光性糖化最終産物CML生成抑制作用評価方法の検討
O3-3	20180097	市川 寛	同志社大学大学院 生命医科学研究科	ESRスピントラップ法(MULTIS法)を用いた高麗人参由来物質ジンセノサイド含有食品の抗酸化能評価
O3-4	20180111	福田 陽大	芝浦工業大学大学院 理工学研究科 システム理工学専攻	<i>in vivo</i> カルシウムイメージング法による食品成分の消化管における認識機構の解明
O3-5	20180075	藤井 靖之	芝浦工業大学 理工学研究科 システム理工学専攻	消化管知覚神経細株F11に対するBタイプprocyanidinの細胞毒性の比較
O3-6	20180002	成川 真隆	東京大学大学院 農学生命科学研究科	カテキンを受容するマウス苦味受容体の同定